

〈文法を生かす〉
〈文法のまとめ〉

氏名

1 次の――部の二つの文節について、のように説明するとき、①に入る語句を後のア↪エから、②に入る語句を後のa↪eからそれぞれ一つずつ選んで、の中に記号を書きなさい。

・私の親友は明るくて親切だ。

線を引いている二つの文節は、(①) の関係である。「明るくて親切だ」という連文節は、文の中で、(②) の働きをしている。

ア	主・述	イ	修飾・被修飾
ウ	並立	エ	補助
a	主部	b	述部
d	接続部	e	独立部
		c	修飾部

①
②

2 次の――部を、「私が意識していることは」に正しく対応するように直して、の中に書きなさい。

・考えを発表するとき、私が意識していることは、根拠を明確にする。

3 次の文で、必死なのは「私」であることが伝わるようにするために読点(、)を打つときに、適切な部分をア↪エから一つ選び、の中に記号を書きなさい。

私は ア イ ウ エ
必死に イ ウ エ
走る ウ エ
弟を エ
追いかけた。

〈文法を生かす〉
〈文法のまとめ〉

解答

1 次の――部の二つの文節について [] のように説明するとき、①に入る語句を後のア↪エから、②に入る語句を後の a↪e からそれぞれ一つずつ選んで、[] の中に記号を書きなさい。

・私の親友は明るくて 親切だ。

線を引いている二つの文節は、(①) の関係である。「明るくて親切だ」という連文節は、文の中で、(②) の働きをしている。

ア	主・述	イ	修飾・被修飾
ウ	並立	エ	補助
a	主部	b	述部
d	接続部	e	独立部
		c	修飾部

①
ウ
②
b

2 次の――部を、「私が意識していることは」に正しく対応するように直して、[] の中に書きなさい。

・考えを発表するとき、私が意識していることは、根拠を明確にする。

(例) 明確にすることだ。

※「明確にすることです。」「明確にすることだ」等でもよい。

3 次の文で、必死なのは「私」であることが伝わるようにするために読点(、)を打つときに、適切な部分をア↪エから一つ選び、[] の中に記号を書きなさい。

・私は 必死に 走る 弟を 追いかけた。

イ